

## IV 調査結果の概観

## IV 調査結果の概観

### 1. 定住性

ここでは、定住意向（問2）と生活環境の満足度（問4）をクロス集計し、定住意向・転出意向を持つ区民の満足・不満足的项目を明らかにしていく。

問2の選択肢を下記に置き換えて集計する。

「ずっと住み続けたい」、「当分は住み続けたい」：定住意向のある人

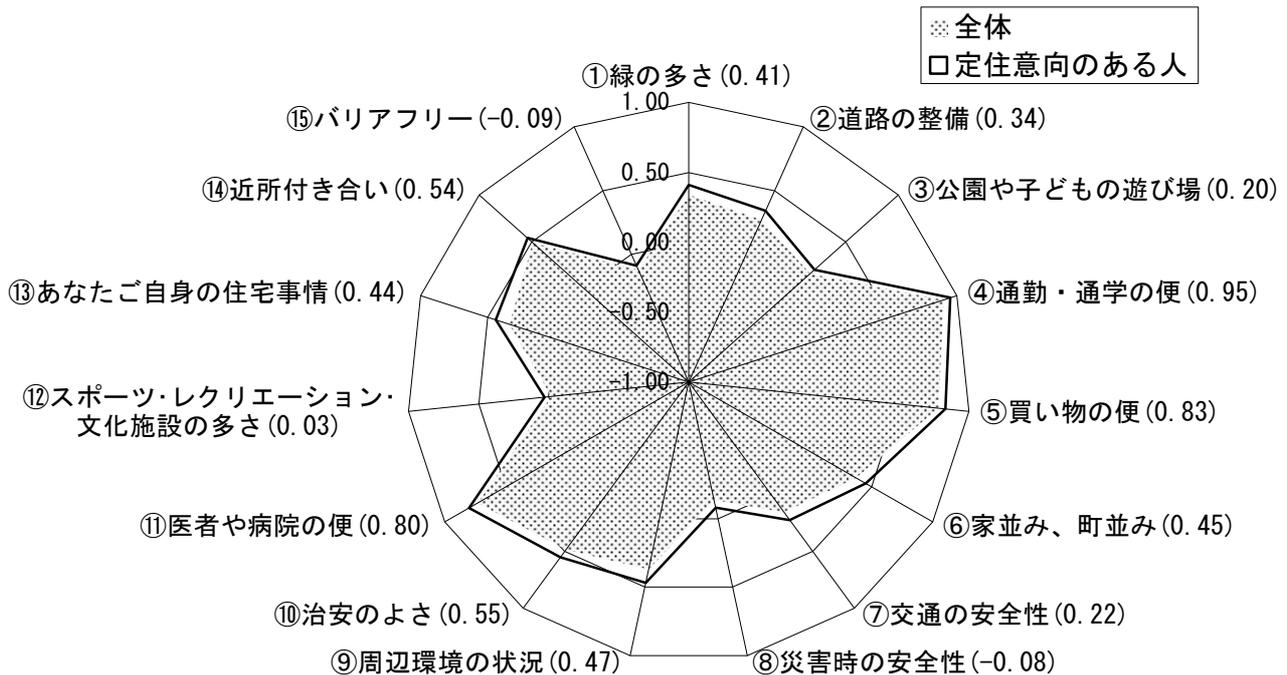
「できれば大田区外へ移りたい」、「大田区外へ移りたい」：転出意向のある人

また、46 ページで求めたと同様に、15項目にわたる生活環境の満足度の比較をしやすいするため、それぞれの回答を点数化し、下記の計算式で各項目の評価点を求めた。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{再掲}) \text{「満足している」} \times 2 + \text{「ほぼ満足している」} \times 1 + \text{「少し不満である」} \times (-1) + \text{「不満である」} \times (-2)}{\text{回答者数}}$$

#### 【定住意向のある人】

問2：「ずっと住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した人（n=929）

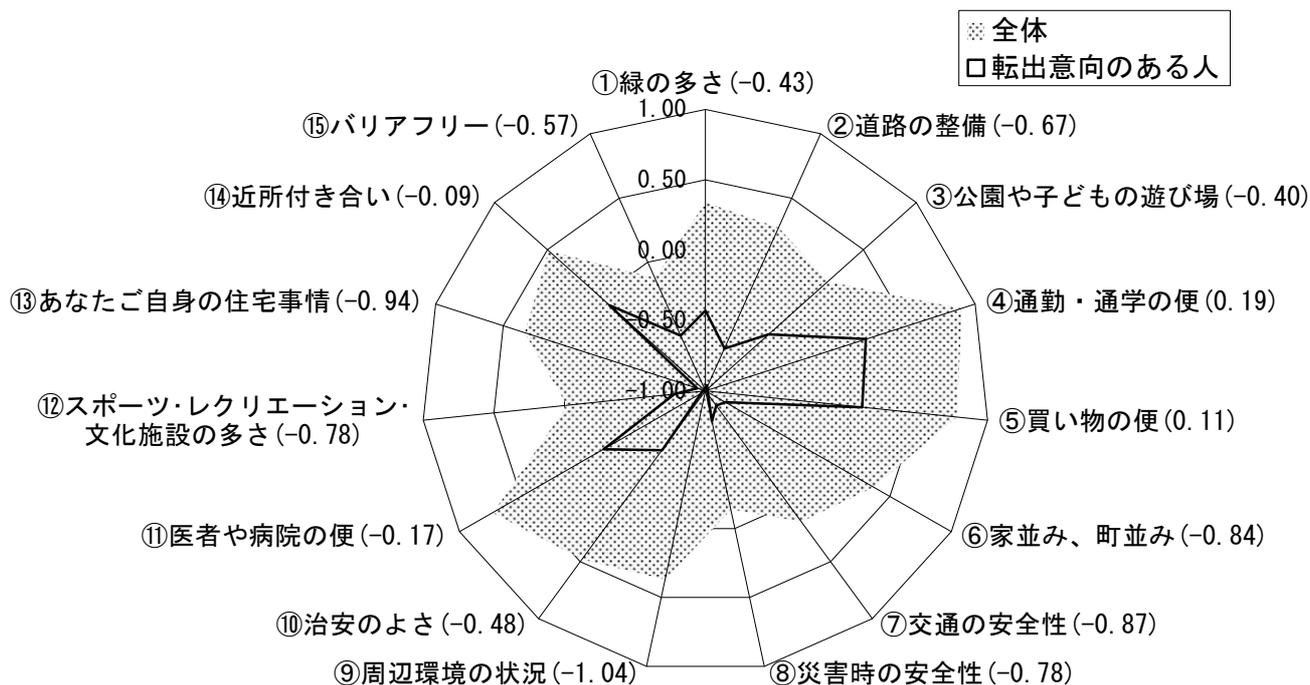


全ての項目で全体を上回っており、特に「周辺環境の状況」（0.47）と「あなたご自身の住宅事情」（0.44）がともに0.10ポイント上回っており、評価が高くなっている。

一方、全体より評価は高いものの、“定住意向のある人”の中で評価の低い項目は、「バリアフリー」（-0.09）、「災害時の安全性」（-0.08）、「スポーツ・レクリエーション・文化施設の多さ」（0.03）の順となっている。

【転出意向のある人】

問2：「できれば大田区外へ移りたい」、「大田区外へ移りたい」と回答した人（n=48）



全ての項目で全体を下回っており、特に「周辺環境の状況」(-1.04)が1.41ポイント、「あなたご自身の住宅事情」(-0.94)が1.28ポイント、「家並み、町並み」(-0.84)が1.21ポイント、「交通の安全性」(-0.87)がともに1.02ポイント下回っており、評価が低くなっている。

一方、全体より評価は低いものの、“転出意向のある人”の中で評価の高い項目は、「通勤・通学の便」(0.19)、「買い物の便」(0.11)、「近所付き合い」(-0.09)の順となっている。

【評価点一覧】

問4 生活環境の評価	全体 評価点	定住意向のある人 評価点	転出意向のある人 評価点
①緑の多さ	0.34	0.41	-0.43
②道路の整備	0.27	0.34	-0.67
③公園や子どもの遊び場	0.16	0.20	-0.40
④通勤・通学の便	0.90	0.95	0.19
⑤買い物の便	0.78	0.83	0.11
⑥家並み、町並み	0.37	0.45	-0.84
⑦交通の安全性	0.15	0.22	-0.87
⑧災害時の安全性	-0.14	-0.08	-0.78
⑨周辺環境の状況	0.37	0.47	-1.04
⑩治安のよさ	0.48	0.55	-0.48
⑪医者や病院の便	0.73	0.80	-0.17
⑫スポーツ・レクリエーション・ 文化施設の多さ	-0.02	0.03	-0.78
⑬あなたご自身の住宅事情	0.34	0.44	-0.94
⑭近所付き合い	0.49	0.54	-0.09
⑮バリアフリー	-0.12	-0.09	-0.57

「通勤・通学の便」、「買い物の便」は定住意向の有無にかかわらずプラスの評価となっており、今後もこの水準を維持していきたい点と考えられる。一方、「災害時の安全性」、「バリアフリー」は定住意向の有無にかかわらずマイナスの評価となっており、改善が必要な点と考えられる。